

教育学部 ディプロマ・ポリシー

【知識・理解】

- ・幅広い教養と教育に関する専門的知識、とりわけ学校教育に関して総合的な理解を有している。

〔専門分野に関する知識〕

1. 教育の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎理論・知識を修得している。
2. 学校教育の社会的・制度的・経営的理解に必要な基礎理論・知識を修得している。
3. 子ども理解のために必要な心理・発達論的基礎知識を修得している。
4. 学習集団形成に必要な基礎理論・知識を修得している。
5. いじめ・不登校・特別支援教育などについて、個々の子どもの特性や状況に応じた対応の方法を理解している。
6. 教科書や学習指導要領の内容を理解している。
7. 教育課程の編成に関する基礎理論・知識を修得している。
8. 道徳教育・特別活動の指導法や内容に関する基礎理論・知識を修得している。
9. 「総合的な学習の時間」の指導法や内容に関する基礎理論・知識を修得している。
10. 学習指導法に係る基礎理論・知識を修得している。
11. これまで履修した教科の内容について理解している。

〔人類の文化・社会・自然に関する知識〕

1. いじめ・不登校・特別支援教育などの学校教育に関する新たな課題に関心を持ち、自分なりに意見を持つことができる。

【思考・判断】

- ・教育に対して深く探究し、学校教育をめぐる諸課題の解決に向け適切な方策を考えることができる。

〔論理的思考力〕

1. 教材を分析することができる。

〔課題探求力〕

1. 教科書にある題材や単元等に応じた教材・資料を開発・作成することができる。
2. 自己の課題を認識し、その解決にむけて、学び続ける姿勢をもっている。

【技能・表現】

- ・確かな教育実践に必要とされる高い技能と豊かなコミュニケーション能力を身につけている。

〔語学・情報に関するリテラシー〕

1. 情報機器の活用に係る基礎理論・知識を修得している。

[表現力]

1. 板書や発問、的確な話し方など授業を行う上での基本的な表現の技術を修得している。
2. 教材研究を生かした授業を構想し、子どもの反応を想定した指導案としてまとめることができる。

[コミュニケーション力]

1. 子どもの反応を生かし、皆で協力しながら授業を展開することができる。
2. 学級経営案を作成することができる。
3. 子どもたちの発達段階を考慮して、適切に接することができる。
4. 他者の意見やアドバイスに耳を傾け、理解や協力を得て課題に取り組むことができる。
5. 気軽に子供と顔を合わせたり、相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができる。

【関心・意欲・態度】

- ・教育という営みや教師という仕事に深い関心を持ち、主体的に探究し続けることができる。
- ・教師として必要な使命感や責任感を持ち、自ら成長しようとする姿勢を身につけている。

[協働実践力]

1. 保護者や地域との連携協力の重要性を理解している。
2. 他者と共同して授業を企画・運営・展開することができる。
3. 集団において、他者と協力して課題に取り組むことができる。
4. 集団において、率先して自らの役割を見つけたり、与えられた役割をきちんとこなすことができる。

[自律力]

1. 挨拶・言葉遣い・服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項を身につけている。

[倫理観]

1. 子どもの声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができる。
2. 教職の意義や教員の役割、職務内容、子どもに対する責務を理解している。

【統合・働きかけ】

1. これまで修得した知識と技能を教育活動のなかで活かすことができる。